

シラバス

教 科	科 目	単 位 数	学 年	コ ー ス	組
英 語	英語コミュニケーション I	3	1	/	1組～10組

教科書	Element English Communication I (啓林館)	副教材	Listening Laboratory Basic β (数研出版) Ready to Present (ナショナルジオグラフィック ラーニング)
-----	---------------------------------------	-----	---

科目の目標	<p>英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれら結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーション能力を図る資質・能力をバランスよく養う。</p>
-------	--

科目の概要	<p>教科書のトピックを中心に、言語活動を通じて積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p> <p>週1時間はALT主導のもとReady to Presentを用いてプレゼンテーションの基礎を学び、社会に通用する英語力を養う。</p> <p>またリスニング教材としてListening Laboratoryを小テスト形式で使用し、基礎的なリスニング能力を養う。</p>
-------	---

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知識・技能」	②「課題対応力」 ③「論理的思考力」 ④「原因分析力」 ⑤「傾聴力」 ⑥「受信・発信力」	⑦「協働力」 ⑧「行動力」 ⑨「自己管理能力」 ⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
評 価 の 方 法	・定期試験 ・小テスト	・英語による言語活動(発表等) ・課題/活動への取り組み ・定期試験	・課題提出状況 ・单元ごとの振り返り
定期試験 (5回) , 課題等の提出状況, 授業時の小テスト, 言語活動への取り組み等を総合的に判断して評価する。			

シラバス

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 (単 元)	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	【Lesson1 Intercultural Relationships】 【1学期 中間試験】 5月20日～23日	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の概要を聞き取る。 ・Scidmore’s Cherry Treesを読み、概要を理解する。 ・自分のことについてクラスメートと情報を伝え合う。 ・自己紹介文を書く。
	【Lesson2 Love beyond Species】 【Lesson3 Contributing to Our Planet】 【1学期 期末試験】 7月1日～5日	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットを友人に預ける際の注意点を聞き取る。 ・Christian the Lionを読み、概要を理解する。 ・ペットとして飼われたライオンの物語を読み、その内容についてリテリングを行う。 ・Christian the Lionのストーリー・レポートを書く。 ・使い捨てのビニール袋とエコバッグのメリット・デメリットを聞き取る。 ・Bye Bye Plasticsを読み、概要を理解する。 ・身近な環境問題とその解決策について話し合う。 ・ボランティアに参加するように誘うメールを書く。
2 学 期	【Lesson4 Messages for World Peace】 【Lesson5 Respecting Each Other】 【2学期 中間試験】 10月15日～18日	<ul style="list-style-type: none"> ・博物館を訪れた生徒に先生がしている諸注意を聞き取る。 ・Twice Bombed, Twice Survivedを読み、登場人物の心情を理解する。 ・二重被爆についての物語を読み、その内容についてリテリングを行う。 ・平和について自分の意見を書く。 ・身近な人や物について話している会話を聞き取る。 ・Nobody’s Perfectを読み、登場人物の心情をおさえ、概要を理解する。 ・イラストを見て、状況を説明する。
	【Lesson6 Language and Culture】 【Lesson7 Technology and Discoveries】 【2学期 期末試験】 12月2日～6日	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオニュースを聞き取る。 ・The Power of Wordsを読み、概要を理解する。 ・好きなアニメや漫画、映画について発表する。 ・日本文化が楽しめる場所を例示しながら説明する文章を書く。 ・科学イベントのスケジュールと講演の内容を聞き取る。 ・Serendipityを読み、概要を理解する。 ・歴史上最も偉大な発明は何かについて話し合う。 ・電子書籍より紙の書籍を好む理由を対比しながら書く。
3 学 期	【Lesson8 Standing Up for Human Rights】 【3学期 学年末試験】 3月4日～8日	<ul style="list-style-type: none"> ・人権を守る試みについての会話を聞き取る。 ・Playing the Enemyを読み、登場人物の心情をおさえ、概要を理解する。 ・ネルソン・マンデラとラグビーについての物語を読み、その内容についてリテリングを行う。 ・ある人物の経歴についてまとめ、発表する。 ・Playing the Enemy で人権に関する状況がどのように変わったかを時系列に沿って書く。